

2022年 2月 3日

お取引先各社様

株式会社チノー

弊社になりすました有害メールへの注意喚起

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本日2022年2月3日正午以降、弊社になりすました「有害メール」が送信されていることを確認いたしました。当該メール送信の宛先となりました皆様には、多大なご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

「有害メール」は、実際弊社が送信したのではなく、第三者が「弊社になりすまして」送っております。万が一受信された際は、コンピュータウィルス感染の危険がありますので、メールごと無視して削除をお願いいたします。(万が一メールを開いてしまった場合でも、添付ファイルは絶対に開かず、メールごと削除をお願いいたします。)

弊社からの業務メールを受信した際でも、「怪しい」「不審」「心当たりがない」「業務に無関係」などの場合には、ウィルス感染や有害サイトへの誘導等の危険がありますので、メールの開封、添付ファイルの保管と起動、本文中のURLクリック等を行わず、削除いただくか、お手数でも発信者に意図を確認いただけるようお願い申し上げます。

弊社では、全ての送信メールの添付ファイルに対し、ウィルス感染チェックを実施しているほか、昨年11月よりパスワード付きZIP暗号化ファイルの送信を廃止(PPAPの廃止)し、当事象に類似した攻撃の加害者にならない対策を構築しておりますが、引き続き情報セキュリティ対策を強化してまいります。

当事象につきましては、事実関係についてさらなる調査を行うとともに、二次被害や拡散防止および再発防止に有効な対策の導入に努めてまいります。

お客様には大変ご迷惑をお掛けいたし申し訳ありませんが、何卒ご理解・ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具